甲府市立千代田小学校　学校だより第10号

千代田

千代田小ブログ 2023

左記のQRコードから日々の子供たちの様子がご覧になれます。

〒400-0082 山梨県甲府市下帯那町 3034-2　TEL　055-251-8059 FAX　055-251-8067 E-mail：chiyoda-e@kofu-ymn.ed.jp

令和６年（2024年）１月２２日　　発行責任者　校長　篠原利明

１年間の締めくくり ３学期がスタート！

１月９日（火）より３学期が始まりました。大震災に見舞われた石川県で，今も大変な思いをしている被災地の皆様に心を寄せながらも，冬休みが明けて子供たちが元気に登校でき，あたりまえの生活ができることの幸せを感じながら，始業式では子供たちに次のような話をしました。

全校のみなさん，令和６年，新しい年の幕開けです。新しい年を迎えたお祝いから始めたいところなのですが，新年早々，能登半島での震度７の地震・津波が発生しました。この震災によって現在168名の方がお亡くなりになり，103名の方の安否が分かっていません。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし，また被災されました皆様に心からお見舞いを申し上げたいと思います。また一日も早く被災地の皆様に平穏な毎日が送れるようになることをお祈りします。このような状況の中で，石川県では，３学期の始業式が延期になった学校，未だいつ学校が再開できるのか分からない学校があります。千代田小学校では，今日から３学期が始まります。あたりまえの毎日を送ることができる幸せを感じながら，２学期の終業式にもお話ししたように，今できることをしっかりと行い，毎日を大切にして過ごしていきたいと改めて感じています。

さて，今日，いつものようにみなさんが笑顔で元気にあいさつをしてくれて，楽しそうに学校に登校してきた様子を見てとてもうれしく思いました。３学期を始めるにあたって校長先生から改めてみなさんにお話ししたいことが一つあります。それは新しい年を始めるにあたって大切な言葉を贈ります。それは「一日一生」です。この言葉の意味は「今日一日を一生だと思って大切に生きて，その一日一日を積み重ねていくことが充実した一生につながる」ということです。「一生に一度しかない今日という日を一生懸命に生きて，明日に繋がるような１日にしよう」ということだと思います。

この言葉の良さは･･･毎日が新しい人生の始まりだと思って，生活をすると「昨日よりもいい日にしていく」という気持ちになって，なんかポジティブなワクワクした気持ちになれることです。みなさんも３学期の始業式を迎え，「３学期はこんなことを頑張ろう！」，「こんなことに挑戦しよう！」と，新たな目標や思いを持って，今日の日を迎えたことと思います。うまくいく日ばかりが続くとは限りませんが，今日一日を昨日よりもいい日にしようと一日一生の気持ちで頑張ることが皆さんの希望をかなえたり，夢をかなえたりすることにつながると思います。

一年間の締めくくりの３学期はたいへん短く，あっという間に過ぎてしまいます。その中で一日一日を大切に過ごしていくことが目標の実現へ向けて大きく前進することなのです。３学期の皆さんの頑張りに期待しています。３学期は５２日。（６年生は５０日）新しい人生が５２日あると思えば「今日はどんな１日を生きようか」とワクワクします。昨日のことは引きずらない。嫌なことも引きずらない。毎日毎日，頭を切り替えて，その積み上げの結果として３学期の最後のゴールを迎えられるといいですね。

大谷翔平選手のグローブももうすぐきます。大谷選手が夢をつかんだグローブでボールをつかみ，そして毎日自分が決めた夢や希望もつかみ，いい３学期にしましょう。１日を精一杯楽しく生きましょう。そういった意味の「一日一生」が良いと思っています。先生方全員がみなさんの成功を心から応援しています。一緒に頑張っていきましょう。

始業式の代表児童あいさつより

始業式では，代表して３名の児童が冬休みの出来事や３学期の抱負を述べました。お話の内容をまとめて掲載をします。

○スキー前日に父から「スキーは簡単には滑れるようにならんから，覚悟とやる気がいるぞ！」と言われ，あきらめかけたスキーでしたが，「やればできる！」を思い出して挑戦してみることにしました。やってみると開始一秒でしりもちをつき，想像していた以上に厳しいぞと思ったのですが，「あきらめないぞ」と何度も何度も練習をしました。最後はリフトにのって，上から「やったーすべれる。楽しい！」と思いながら滑ることができました。３学期もスキーに挑戦したように何度転んでもあきらめずに，勉強が難しくなってもがんばりたいです。（３年生）

○冬休みに小瀬のアイスアリーナでスケートをしました。これまでスケートの経験はありましたが，今回は前よりも早く滑れるようになりました。転ばずに滑れたことがうれしかったです。３学期チャレンジしたいことはたくさんありますが，家庭学習に力を入れたいです。６年生に向けていろいろなことに取り組んでいきたいです。（５年生）

○冬休みに祖父母の家に行きました。家族と祖父母と一緒にお正月の料理やその土地の食べ物をみんなでおいしくいただきました。とても楽しいひとときでした。３学期は６年間の学習や生活のふり返りをするとともに，中学進学に向けての勉強により一層力を入れていきたいと思います。卒業に向けての取り組みもありますが，しっかりとやり遂げたいと思います。（６年生）

一筆に心を込めて真剣に

し～んと静まり返る教室を覗いてみると，子供たちが真剣に白い紙に向き合っていました。この教育祭県下小中学校書きぞめ大会は今年で７３回目を迎える長く続く伝統的行事です。今年もそれぞれの課題に向かって１２月から取り組みを始め，冬休み中も家庭で何枚も練習したことと思います。

姿勢を整え，鉛筆や筆をもち，真剣に紙やお手本を見つめる視線から，子供たちのやる気を感じました。この姿は今も昔も変わりません。一点一画を丁寧に心を込めて書き上げた作品は，どれもその子なりの思いや良さが感じられたすばらしい作品に仕上がりました。

大谷選手のグローブが届きました！

１月１２日（金）千代田小学校にも待ちに待った大谷翔平選手からの野球グローブが届けられました。子供たちも教職員も大喜びでした。大谷選手は「グローブが，次の世代に夢を与え，勇気づけるためのシンボルとなってほしい」と願い，寄付をしてくださいました。大谷選手が夢をつかんだグローブでボールをつかみとることができれば、夢をつかみとれるような勇気が湧いてきます。

給食終了後に子供たちに紹介すると昼休みには子供たち全員が校庭に出て，このグローブでキャッチボールを楽しんでいました。キャッチボールが初めての子供でもボールをつかみやすいように柔らかくしっとりとしたグローブでした。大谷選手の心がこもっているようです。大谷選手のメッセージの最後には「野球しようぜ。大谷翔平」と書かれていました。大谷選手の思いに応えるように子供たちは毎日このグローブを使って遊んでいます。

現在，地域の皆様，保護者の皆様に１５０周年記念の際に展示した「千代田小学校思い出の写真」と動画を公開中です。（１２月学校だより参照。右記 QR コードよりリンクし，ご覧になれます。）大谷翔平選手のグローブも展示してありますので，手に取ってご覧いただけたらと思います。ご来校される場合は，事前に学校（251-8059）までご連絡ください。また，感染症がまん延する時期でもありますので，マスクの着用をお願い致します。

一年間ねかせた味噌が子供たちに

右写真は昨年の２月に行われた味噌づくり体験の様子です。千代田地区食生活改善推進員連絡協議会（食推）の皆様に教えていただきました。一年ほどで発酵して食べ頃になるということでしたが，１月１６日（火），食推の方に袋詰めをしていただき，子供たちに配付することができました。この味噌は先日のほうとうづくりでも使用しました。持ち帰った味噌でさっそく味噌汁を作ったご家庭もあったようです。子供たちの感想を聞いてみると「おいしかった～。」「大豆の味がわかった」という声がありました。寒さ厳しい冬にあたたかい味噌汁。心も体も温かくなりますね。食推の皆様いつもありがとうございます。２月１日（木）の味噌づくりでは，またお世話になります。どうぞよろしくお願い致します。

餅つき大会に参加

１月２１日（日）の午前中，千代田地区青少年育成推進協議会主催の餅つき大会に，参加を希望した本校の児童とご家族と教職員が参加をしました。この餅つき大会ですが，コロナ禍では実施を見合わせてきた行事で，久しぶりの開催となりました。雨天となり，体育館通路屋根下での実施となりましたが，子供たちは，杵を持ち，臼の中にあるお餅を「ペタン，ペタン」と力強くついていました。初めての体験だった児童もいたかと思います。貴重な経験をさせていただき，準備･運営をしていただいた育成会の皆様，地域の皆様，本当にありがとうございました。参加者全員が，つきたてのお餅とあたたかい豚汁を地域の皆様とともにいただくことができ，心温まる幸せな時間を過ごさせていただきました。

千代田小学校では，地域の皆様と共につくる学校づくりを推進しています。他の地区にはない地区の皆様と連携した教育プログラムを展開できることは千代田小学校の強みです。この強みをさらに輝かせて，魅力ある学校づくりをしていきます。地域の皆様，保護者の皆様，今後とも千代田小学校推進のためにお力添えを引き続きお願い致します。

こまめな手洗いと場に応じたマスクの着用を

現在，甲府市内のインフルエンザ患者報告数，新型コロナ感染者数は、増加傾向にあり，注意報レベルとなっています。また咽頭結膜熱は警報レベルが継続しています。感染性胃腸炎の患者報告数も増加する時期なので，寒い時期ですが，こまめな手洗いや場に応じたマスク着用を心がけるようご家庭でも声かけをお願い致します。

学校だより「千代田」は千代田小学校の教育活動を知っていただき，学校・家庭・地域が共に手を携えながら子供たちのよりよい成長のために前に進んでいけるようにと願いながら発行をします。
学校便りホームページ版は右記 QR コードよりご覧いただけます。